



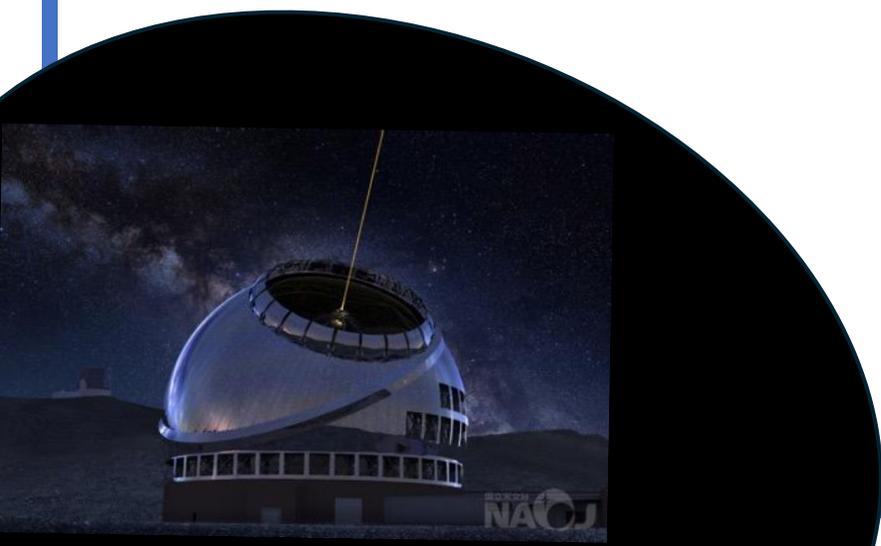
光赤天連総会

TMT科学諮問委員会 報告

2025年5月22日、8月28日に開催、2025年9月18日すばるTMT合同SAC会議

2025.09.10

吉田二美



第Ⅳ期TMT-JSACの体制

2024年9月1日～2026年8月31日

委員長・副委員長

科学運用検討グループ

国際運用、国内運用、すばるの共同利用との連携など

岡本、永井、大井、左近、播金、諸隈、古澤（青木、伊王野、安井）

装置開発戦略検討グループ

TMT戦略的基礎開発研究、第二期装置の開発戦略の検討、装置開発に関わる若手研究者の育成

小谷、秋山、岩室、本田（安井）

科学広報・他機関・他分野との連携検討グループ

国内外の研究会への参加、独自研究会の主催、学会誌への寄稿企画、一般講演会の企画など

小西、田中、西山、吉田（伊王野、安井）

TMT
プロジェクト

科学運用検討グループ

• 諮問事項

日本のユーザがTMTの共同利用を通して十分な科学的成果を挙げるために、国立天文台TMTプロジェクトの対ユーザ活動および策定する科学運用計画を評価する。

現在のTIO-SACの提案を吟味し、日本から提案する科学運用計画をまとめる。そのために現在の案をコミュニティに周知し、意見、要望などを集める意見収集の機会を作る準備する。

すばるUMのTMTセッションが近々の機会。

装置開発戦略検討グループ

• 諮問事項

TMT戦略基礎開発研究経費の今後のあり方について検討。

TMT戦略基礎開発研究経費についてのアンケートを作成し、戦略基礎開発経費について、コミュニティがどのような意見を持っているかを（ポテンシャル）ユーザから収集する。アンケート結果はすばるUMのTMTセッションで公開議論。

科学広報・他機関・他分野との連携検討グループ

・ 諮問事項

TMTのサイエンスを盛り上げるため国内の天文コミュニティや隣接する研究分野に広報活動を進める。

TMTウェビナーの開催

第1回 2025年5月14日10:00～11:30 (オンライン開催)

司会：小西美穂子 (大分大学)

田中 雅臣 (東北大学) TMTによるマルチメッセンジャー天文学の展開

長谷川 靖紘 (NASA JPL) TMTで紐解く惑星系の起源

臼田 知史 (国立天文台) TMTプロジェクト進捗報告

<https://tmt.nao.ac.jp/researchers/science/seminar2025.html>

第2回 2025年10月2日10:00～11:30 (オンライン開催)

司会：諸隈佳菜 (東京大学)

寺居 剛 (国立天文台) solar system

中島 王彦 (金沢大学) first star

TMTプロジェクト報告

6月20日にtennetやoml等で案内
(1st circular)

5/18 TMT戦略基礎開発研究経費2025審査会

予算5,000,000円(昨年度から半減)4/2公募開始、4/30締切

- 申請課題10件(申請総額17,651,000円)うち継続は4件
- 10件中8件を採択、2件を不採択。採択8件中1件は経費計画が妥当と判断し満額支給。他7件は減額して支給。

• 支給総額：5,224,000円

- ✓ 日程的な問題でヒヤリングは実施していない。
- ✓ 応募件数、申請総額とも昨年より大幅に増加した。
- ✓ 評価基準は、募集要項記載の「求める研究計画像」「応募課題の評価」に準拠。課題の重要性、独自性・優位性、新規性、実現性の絶対評価と、総合的な相対評価。
- ✓ 申請総額が予算を大幅に上回ったため、各申請の研究項目の内、重要かつ、先に実施する必要があるものに相当する額を配分することとした。
- ✓ 今回、10件中5件の新規提案課題があった。

• 本経費は単年度の募集であるが、複数年度に渡り継続している研究もある。そのような計画については、年次計画と最終的な目標を記載する欄を追加することを審査委員会から提案されたので、その提案を受け入れることを検討中。

審査員

和田武彦(委員長; 国立天文台)、東谷千比呂(国立天文台)、木野勝(京都大学)、左近樹(東京大学)、小谷隆行(アストロバイオロジーセンター)、本田充彦(岡山理科大学)

世話役

安井千香子(国立天文台/TMT)

その他の報告事項

- サイエンスブック（2020, <https://tmt.nao.ac.jp/researchers/science/>）の改訂の必要性について検討
装置開発戦略検討グループから次期の装置開発戦略を立てるために、サイエンスの現状が知りたいとの依頼があり、SACとその周辺のメンバーでサイエンスブックを読み直し、昨今のサイエンス動向（特にJWSTが登場したことでTMTが目指すサイエンスが変わったか？）について勉強した
- TIO SAC 5月13日でオンラインで開催（安井千香子さんから報告）
Project science activity update
前期TIO-SACからの申し送り事項について議論
- 第3回 分野横断型 TMT サイエンスワークショップシリーズ (TMT-ACCESS2025)
日時：2025年 7月 16日 (水) ～ 7月 18日 (金)
場所：国立天文台 三鷹キャンパス
- すばるとTMTの合同SAC 9月18日開催予定
- すばるUMでTMTセッションを設ける。現在プログラム策定中。

以上です